

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	コロナ禍のため、例年出来ていた地域の行事への参加等、地域とのかかわりが希薄になってしまった。	地域の関係者等と築き上げてきた関係性が希薄にならないよう今できる関わりを模索して行動していく。	運営推進会議等の積極的な参加をしていく。日々花島公園等への散歩の際に地域の方への挨拶等を積極的に行っていく。	1ヶ月
2	35	今後に向けて作成義務となった事業継続計画(BCP)について段階的に準備を進め災害発生後における運営方針の明確化が必要。	様々な場面を想定した訓練を行い、地域の皆様と災害時の対応についての情報共有を行っていく。BCPについては本社と連携して対応していく。	避難訓練だけでなく、水害等が起こった際の備蓄の点検や保管状況の周知、場面ごとの訓練実施を行う。訓練の際は近隣住民にもお伝えし、参加して頂けるような体制を整える。	6ヶ月
3	40	コロナ禍のため、外食が出来なくなりお客様の楽しむが減少している。	年間行事計画に沿って密にならないようホーム内外で楽しめるレクを充実していく。	ホームでのBBQや芋煮会等の充実や季節感のある行事(お花見・野菜の収穫)等を行っていく。	3ヶ月
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。